

# 株式会社愛亀

所在地 愛媛県松山市南江戸2丁目660番地1

従業員数 204人

事業内容 舗装工事業

(令和3年7月末現在)

## 健康経営に取り組むようになったきっかけ

当社は、以前は安全管理には力を入れておりましたが、健康管理については各個人任せにしていたこともあり、病気休職者や体調不良者がいても、「1人暮らしだから食生活が偏っているのだろう。」「ヘビースモーカーだしな。」「インフルエンザは、罹ったらしょうがないよね。」などと、他人事で済ますことが習慣となっておりました。

ところが、建設業界の人材確保と定着が困難になっていき、従業員1人に対する仕事量や責任、負担が大きくなり、「この人が倒れたら、その後大丈夫だろうか。」「この人の代わりはいないのだけど。」と不安とリスクで社内も重たい雰囲気となっておりました。

その様な中、健康経営という言葉を目にしたときに、健康な体こそが、円滑な仕事や安全作業をもたらし、お客様の信頼に欠かせないこと、また、災害時等の緊急時にも十分な体制を整えられるのではないかとの思いから健康経営に積極的に取り組むこととなりました。

従業員の心も体も満足のいく会社づくりを通して、街のインフラを支える事業団として、地域のために家族のために誇りをもって、今後も仕事と健康管理に取り組んでいきたいと考えています。

## 特に力を入れた取り組みとその効果

当社では、新型コロナの感染症予防対策には徹底して取り組んできておりました。そんな中、令和3年6月、「ワクチンの企業による職域接種」の報道発表があり、当社の代表が「うちの会社でやれないだろうか?」と社員に投げかけました。それが経験したことないとしてつもなく大変であること、国や自治体の業務を代行するという重要な任務であるということは十分理解しておりましたが、会社の根本である従業員やその家族を大切に思う代表の理念を感じ、取り組むこととなりました。

もちろん、社内で新型コロナ陽性者が発生した場合に業務が停滞するリスクを回避したいという思いもありましたが、少しでも早く行動し、集団免疫により健康な社会を取り戻したいという願いがありました。

医師・看護師以外は、会場設営や医療補助スタッフ、接種済証の発行などはすべて当社グループの職員が手分けして担い、従業員や協力会社やその家族を対象に、1200人のワクチン接種を愛媛県では先行的に始めることができました。

「元の生活を取り戻すよりも、新しい世界をどう生きるか。」常に好奇心をもって次の時代に進み、「インフラの町医者」の使命を果たしたいと思えます。



愛亀グループ事業本部 大ホールの接種会場



従業員が協力して、受付案内している様子

ホームページ

<https://ikee.jp/wp/wp-content/uploads/2021/08/202108ikee.pdf>